臺灣日日新報　第一萬一千五百四十號　（木曜日）　昭和七年五月二十六日　（第二種郵便物認可）（昭和九年五月九日第三種郵便物認可）（明治卅一年五月一日創刊）（第一種）（臺灣版）

臺灣日日新報　夕刊　五月二十五日　毎週一回夕刊附録

次から次と肘鐵を喰ひ
齋藤內閣一產みの惱み

組閣難の情報に
憂慮する西園寺公

原田祕書、齋藤子を訪問、情勢聽取

【東京二十五日午後零時二十八分發電通至急報】齋藤子より內相としての入閣を懇請された山本達雄男は別項の如く難色あり、加山氏の引出も難色あり、齋藤子よりうけた場合調絕すべしと傳へられてゐる、之等悲觀すべき情報に原田園公秘書は大いに憂慮し本日午前十一時四十分齋藤子を訪問組閣事務の進行程度につき聽取する所あつた

閣員の顏觸物足らず
山本男拒絕を決意

若槻總裁は極力慰撫

【東京二十五日午前十一時十八分發電通至急報】山本男は昨夜一日內相を承伊澤多喜男、田中隆三、後藤文夫氏等と協議の結果非常時內閣としては物足りないと入閣拒絕を決意し、午前十時三十五分若槻總裁を訪問し健康勝れずとて辭意を告げた若槻總裁は極力慰撫し町田祕書總務を解き鼎座して入閣を勸說してゐる（十一時記）

正式に拒絕

【東京二十五日發電通】山本達雄男は午後零時十六分左近司氏邸を訪問し內相就任を拒絕するに至つた、かくて新內閣は組閣當初の動搖を通り內相就任を拒絕するに至つた、かくて新內閣は組閣當初の動搖を通り內相就任を拒絕するに至つた、かくて新內閣は組閣當初の動搖を通り內相就任を拒絕するに至つた

鳩山氏も拒絕を言明

【東京二十五日午後零時十分發電通至急報】鳩山一郎氏は就任を拒絕すると言明した

鳩山氏鈴木總裁を訪問し拒絕を表明

鳩山氏留任を受諾

相就任を受諾した

齋藤子の希望に依り
三土、鳩山兩氏に變更

政友會長老會議の結果

【東京二十五日午後一時發電通至急報】鳩山氏は午後零時二十分頃本總裁を訪ひ留任拒絕の意を表明、總裁は更に山口縣知事、山口縣會議長、山口縣選出代議士等を招き、之等有力者とともに翻意に努力したるが翻意に至らず、午後一時四十三分頃鳩山氏は總裁邸を辭去、後總裁、町田氏の外大島氏、永井氏、岡田氏等數名殘留、引續き善後策を協議したるが、鳩山氏の留任は絕望となつた

永井氏受諾

【東京廿五日發電通至急報】永井柳太郎氏は二十五日午前九時三十分總裁邸を訪問し內相就任を受諾した

書記官長は
柴田善三郎氏

永井氏に齋藤子交涉

【東京二十五日午前零時五十分發電通至急報】記官長には柴田大阪府知事勅任參事官三田氏を銓衡中の處愈決定した

商相は
中島男に決定

【東京二十五日發電通至急報】商工大臣には中島久萬吉男は決定した

藏相の留任で
財界對策變更せず

氣迷は當分一掃

【東京二十五日發電通】非常時の財政を擔當に當つて高橋藏相は適にその位置に就留まつた齋藤子が組閣に際し內閣の藏相としての高橋翁の重み加へて期するところだ、高橋翁としても一時慰留された位置に後一時も速に對策を講ずる事に決意を固めて新內閣に對する財界の氣迷を一掃すべく財界對策の變更を斷行するであらう

民政黨で
緊急會議

【東京二十五日午後一時發電通至急報】山本男拒絕後、若槻總裁邸で午後零時二十分から開催された緊急會議は、鳩山氏の留任も山本男の就任も絕望に歸したので、後任內閣に關する善後策を協議したが、席上總裁は病氣の爲出席をうけ色々協議したが、總裁は病氣の爲出席をうけ色々協議したが、總裁は病氣の爲出席をうけ色々協議したが、

礁溪信用組合に強盜

顏に墨を塗り覆面し臺灣刀で一凄文句

宿直員を嚇して金庫から……

千百圓を強奪、逃走

【宜蘭電話】二十五日午前二時頃宜蘭郡礁溪庄礁溪信用組合に顏中に墨を塗り覆面した一人の强盜が忍び込み宿直の男を蹴起して臺灣刀を突つけ乍ら「金庫の鍵を出せ、開けなければぶっ斬るぞ」と凄文句を列べ、縮み上つてゐる宿直員を促して金庫を開け現金一千百圓をマンマと强奪し何れへか姿を晦した、急報に接した宜蘭郡警察課では練武の署員をもつて久保田課長自ら指揮し直ちに現場にタクシーをとばし、指紋を採取すると共に八方に手配して目下厳探中であるが犯人は外に迎合者ある見込である

宿直夫妻の陳述で容疑者引致さる

ロイド眼鏡をかけて脅迫した聲と軀や似てゐる

【宜蘭電話】礁溪信用組合の強盜犯人は同庄内の破産者で前科三犯の□□□□（二十五）と判明し宜蘭署では直ちに捜査員を派して□□□□

殘月譜

(187)

志乃田迪司作

清水三重三畫

評定の席（二）

大綱には家田一同が所狹きまでに居並んだ。

大綱仙之助の孫、木六郎右衛門、召し抱へられての日は淺かいが、既に重役の一人、次第一代に仕へ、今また三代目當主に仕へようとするのである。

寛延元年十二月九日、先代忠頭の後を繼いで、家祿十五萬石目錄、城主となつた安房守重綱の子、忠昭はつまり代の子ではなく、血統は同じ祖父も數人繼續なのである。

從つて、家臣一同、此の當主襲の席の雰囲氣は、何となく新しい緊張の氣を孕んでいて、滿座の者を壓せうとするのか、判らない。それが爲めに一層嚴肅で居るのだらう、重臣に對し、より恭謙に努めてゐるやうでもある。

當番は云ふまでもなく、新當主と任務の家老職として、日本中に知り渡つたもの、新參な、かりにも陪臣家老もしやうな者を置くものも、酢主綱などと呼ばすものあつては先祖へ對しても申譯

身の上相談に現れた 近代世相さま〴〵

男子の野獸性の發揮と 娘を金に代へる親たち

山田わか女史談

しろといつてしまひます。生命をもつた以上は、その子を立派にそだてるのが親や親族や社會の義務ではないか、かういふ責任を持つのが社會人の義務ではないかと考へたのであります

◇日蔭で　育てられるか

らひねくれてしまふのです。我々人間の先祖は一つである。お互ひは兄弟姉妹であり同胞である。人間は互ひにいたはらなければならない。親切にあつて善い國民となり、淸潔にあつて惡い國民がほしてしまふ、無心を持つた人は誰かいい心で此の子供を育てて欲しい、我等の先祖は一つであり、性は違つても婦人から生れた子供は泥濘の子だと決めてからないで欲しい、と考へたのであります。自分は一人で生きてゐるのではない、社會にあつて生活するならば當の責任を一緒に負つてやるのが本當ではないだらうか、戀り捉へられない樣に、私は神經なものに觸らずにはゐられません、かういふと人間の世の中はまるで暗り闇に思へるが、次第や人種や泥濘の差別ではなく大部分は幸福な明るい生活をしてゐるのだと自分は信じてゐます

◇人間苦　に居をさらは

れない樣に、私は神經なものに觸らずにはゐられません、かういふと人間の世の中はまるで暗り闇に思へるが、次第や人種や泥濘の差別ではなく大部分は幸福な明るい生活をしてゐるのだと自分は信じてゐます

◇野獸性　番號によつて生れる夢判斷ですこれによつて家庭が不和になつたり、離婚の問題になつて、その裏の心理は一方ならぬものがあります、それは男子がいかに紳士であるか、非人格的であるかの差分なる觀察を下してゐると同時に、これに對する、女性がいかに無力であり且つ又感情的で獨立不能かを助長させてゐる點が見られる、次に多いのが女が嫁ぎタイもないために起る夢判斷、例へば不眞面目のために家族に嫌惡されたり、それほど感情にしなくてもよいものを正面の衝動が出來ないために感情を大きくする、それから晝も出來しなくてはならぬのは、娘を金に代へたがる父親のことであります。吾川野獸さんがこんなことを言つて居りました

「今頃、貧民窟では娘を金に代へやうとしない國は二軒しかない」

と、まことに寒心に堪へない世相であります、これ等の文明人として恥ずべき野獸性は教育の缺陷から

◇公開欄◇

鄕軍の任務と立場

一　組長

◇普通の鄕事多難な折柄に鄕軍諸氏の發展を祈りたい、當局作態度、入會意義及び國家宮城下の一員たる自覺等に關し、左記講師を以て、左記の通り講演會を開催する、會員は勿論一般の人士の來聽を望む

記

一、講師　陸軍歩兵大佐　小川關治郎氏

二、演題　鄕軍の任務と立場

三、日時　五月二十七日（金曜）午後七時

四、場所　本町小學校

◇本島鄕軍には財源なき爲に種種苦勞として會費徵收に年三、四回組長會を上の場合「非入會者中にて……」とか又は「在鄕軍人に入つて居ますか知ら？」等聞き開く事が有りますが、後者に於ては全く無心に入會しない次第にて家庭軍人思想の普及を願ひ度い次第であります

◇尙ほ會費は國民の中堅であります

◇鄕軍共同時に於て軍事教練訓練を爲す時は有事の際如何かと

（四月號）八ページである六月號（六ページ）藝術（六月號）八輪人サロン（六月號）八女人藝術（六月號）八政治經濟（五月號）八女人藝術（六月號）八婦人倶樂部（五月號）八大日本雄辯會（六月號）八婦人倶樂部（五月號）八大日本雄辯會（六月號）八婦人倶樂部（五月號）八大日本雄辯會

漢文臺灣日日新報

財政諸問題一任於藏相
財界對策蹈襲前內閣
低迷暗雲爲之一掃

二十五日東京電。高橋藏相。肩荷非常時。財界重任。遂決意留任。齋藤子於組閣最初。即懇請其入閣。爲擧國一致內閣藏相。高橋翁之見重。可推而知。高橋翁一時所罹患健康。既已回復。翁所著手之財政十重要政策山積。恐歸他人之手而枝葉。翁之留任。政友會所措置之金再禁止後。財界應急對策。如通貨政策。金融政策。農村不況。打開策等。仍爲蹈襲。經已約束。此點齋藤子全部信賴。高橋翁。爲此財界難無新味。然因政界暗雲。財界發生低迷空氣。爲之一掃。而閣內閣所守案之日。銀制度改正。關稅改正。爲經營。理。大體踏襲原案而之實行。

閣員人物
大多數確定

二十五日午前一時二十分電。新內閣員候補如左。

內務大臣　山本達雄
大藏大臣　高橋是清
海軍大臣　岡田啓介
文部大臣　鳩山一郎
鐵道大臣　三土忠造
拓務大臣　永井柳太郎
外務大臣　內田康哉
或　松平恒雄
林銑十郎
(交涉中)
或　荒木貞夫
中島久萬吉
原　嘉道
未定

商工大臣
司法大臣
農林遞信

其他入閣候補者

二十五日午前一時東京至急報。未決定之椅子。乃臣法。農林。商工。遞信。其候補者伊澤多喜男。林博太郎伯。中島久萬吉男。永田秀次郎等有力。外務因對軍部關係。內田康哉伯說。依然最有力。

政友會長老會議
變更二十五鳩山兩氏

二十五日午前零時三十分東京至急報。齋藤子拒絕政友會主張。決定山本男爲內相。鈴木總裁。二十四日午後十時。遂久原。床次。岡崎。望月諸氏於內相官邸報告拒絕。水雪氏爲內務之領袖。未水野氏出席。水野氏報告。

商相決定中島男

二十五日東京電。民政黨永井幹事長入閣結果。幹事長後任。將山小山松壽。小坂順造。擬井兵五郎。廣瀨德藏氏等之中並衛之。小山松壽氏最有力。

陸軍三長官會議
推林大將爲陸相

二十五日東京新。二十四日陸軍三長官會議。武藤致育總監。真崎參謀次長。爲陸軍統制。齋藤問題解決希望。荒木陸相留任。極力勸說荒木陸相留任。荒木陸相謂。

大義名分不立。信望不孚不得留任。

固持不動。反德惡真崎參謀次長。就任陸相。真崎次長。因滿蒙現平軍事行動。及次長後任難。不能離現位置。結局欲推林銑十郎大將。意見一致。荒木陸相。致電於上京途上之林大將。與之交涉。軍部俟林大將回答。二十五日再開三長官會議。由荒木陸相。回答于齋藤子。

民政黨後任幹事長
小山松壽氏有力

二十五日東京電。民政黨永井幹事長入閣結果。幹事長後任。將山小山松壽。小坂順造。擬井兵五郎。廣瀨德藏氏等之中並衛之。小山松壽氏最有力。

拓相決定永井氏

二十五日東京至急報。永井柳太郎氏。二十五日午前九時三十分。訪齋藤子於四谷仲町子邸。承諾就任拓務大臣。

高雄州下一陳情團
訪問野口知事

高雄州。去二十四日。有分自市當局全部負擔。一部及市民各負擔半數。一部施設工費按二十五百圓。架空線其他在外。豫定七月中旬興工。按八月頃竣功云。

中等校數學研究發表期

中等學校數學研究會。來二十七、八兩日。開於臺南一中。出席之人。登全爲各中等學校數學擔任教官其他關係者。督府。森谷視學官亦欲出席。是日有對於實地授業之批評。及研究發表等云。

文山郡下茶業懇談
各街庄聯合

數年來不振之茶業。全爲產地皆蒙打擊。唯銘茶產地之文山郡下。被害較輕。然至本年。亦受殺人的不況。茶戶殆不聊生。爲是于二十四日午前十時。假郡役所樓上。由郡下各街庄聯合。主開茶業不況對策懇談會。出席者。爲郡當局。各街庄長。同助役。及州關係當局者。多數臨場。各以最熱討究對付策。至午後五時閉會

運轉手被酒
携斧歌唱
被檢束說諫

臺北市某貸切自動車商會之運轉手某。去十九日操縱自動車至新竹。當日

下淡水溪治水工事
五郡代表會集碓商
訪問知事促進陳情

關下淡水溪治水工事促進有如既報。屏東外四郡下關係民選署。于日前對總督府。提出陳情書。該欲期貫現。去二十三日午前十時。關係郡代表者十數名。會集于屏東郡守公室。在公室聽取今井總長說明。旋赴警務部。謁見部長。陳情概況。同五十一分歸。午後一時十五分。參拜花蓮港神社。同二時。訪問野口知事。謝其實情。並決定以後爲陳情之出北與否。談至午後一時。而散。

觀劇歸途被毆

月十九日。午後十一時。板橋街少喬人黃振發。山樹林觀劇歸途。被同庄附近人諸樹。招其黨羽無賴。漢謝元。外七名。川木棍。毆打重傷。即被害經提出告訴於郡役所。而加害者則在逃中。原因未明云。

自動車運轉手無狀
在牛山庄轢斃小兒
爲過於疾馳制止不及

草屯李蜂。帶氏所經營之二修。三自働車廠養生事故。月二十三日午後三時頃。運轉手陳定國。由南投驅。轢斃該小兒爲。即牛山庄人。林廷俊之長男林金振。年八。下腹被轢過。傷瘢約八寸。即時斃命。該運轉手。現正於警察。課嚴重取調中云。

臺中神社修繕費
市民亦負擔

既報臺中神社。欲募集修繕費。由古津市尹。集諸氏子總代。及町委員。于市民館。開磋商會。結局市當局補助千八百圓。市民負擔一千二百圓。豫定爲戶稅割分擔。由各町委員按之長男林金振。年八。下腹被轢過。傷瘢約八寸。即時斃命。該運轉手。現正於警察。課嚴重取調中云。

縱協力內閣成立
植民地人事不變更
南總督按搭七日便船歸任

依木社東京二十四日發特電。二十五日午前零時十分東京至急報。山本達雄男。伊澤多喜男。床次竹二郎。後藤文夫諸氏。協議結果。以非常時內閣之閣員。人物不足。故決意不肯入閣。二十五日午前十時三十五分。訪若槻民政總裁。託詞以健康上不許。漏出辭意。事統若槻總裁。極力慰撫。並招町田筆頭總務。鼎座力說中云。(午前十一時記)

尚非進退
決定時期
南總督談

臺南市爲照明市街。實增設照明燈。業經電力會社。由內地取到各種燈型。現在包種茶無多。並逃最近島內消費激增。次宮永氏先逃。由內地取到各種燈型。現

海軍確定岡田大將
陸軍卽林軍司令官
阿部臺灣軍司令官
或爲朝鮮軍司令官
川島中將繼阿部氏

二十五日午前零時十分東京至急報。海軍大臣。確定岡田啓介大將。陸軍大臣朝鮮軍司令官林銑十郎大將。若就任陸相。則朝鮮軍司令官後任。擬阿部臺灣軍司令官。其後任乃教育總監部本部長川島義之中將。

臺北茶商公會
開茶業打開座談
網羅權威者討論

臺北茶商公會。主催茶業不振打開座談會。業于二十四日午後四時五十分。開于蓬萊閣。出席者松岡特產課長。下茂茶檢查所長。小池所業主事。高石屬。宮永技手。佐々木臺北市產業指記。石渡新竹州技師。藥木茶販賣業者。在花蓮港

臺灣新幸民

本日夕刊共二十二頁

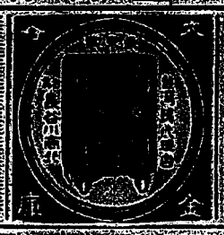
臺灣日日新報社

王妃

后餘

名義書換停止
臺灣製糖株式會社

耳鼻咽喉科　醫學博士　松尾鼎
外科　婦人科　泌尿器科　醫學士　田中和夫
外科　婦人病科　醫學士　須永小醫院
皮膚科　花柳病科　醫學士　杉山醫院
皮膚科　醫學士　口陸



高砂
冷し生ビール
場内電話所開設
伊田商店

新流行語

スローガン
突撃の時の號令のことですが、今では政黨又は社會運動では行動、意志の方向を示す簡潔で力強い合言葉、標語の意味に使われます。
【例】「昔の兵は一番よい七月號陸軍小將は仁丹時代」

大懸賞ズ切は愈々今月末

動脈硬化症の治療に「ピクポ」錠
（内服二乃至三回一回に就て約四粒を下呼す）（一〇〇個入約六日分金一円七十銭）
（發賣元）
店商原品社會式株
町岩區橋本日京東

のみのコバタ
カモス廃油

鶴を驚かして見て居る内にやはりスモカの様にアッと云ふ間に

定價十錢（郵稅別）

悪路を征服する
HUDSON
ハドスン自動車

（ハドソン自動車は耐久的堅牢と動力的強力とを兼ね備へて居ります。ハドソンのシャシーはなく振動します。ハドソンのシャシーボデーコントロールは最新と最前代最の高級車を安全に操縦し得ます。ハドソンは最新式のシックアブソーバー裝置を具備し自動車の動搖を防止のショック・アブソーバー裝置を具備し自動車の動搖を防止のショック・アブソーバー裝置を具備し自動車の動搖を防止のショック・ア

昭和七年五月二十六日（木曜日） 東京日日新聞 第一万一千五百四十號 （第三種郵便物認可）

齋藤新内閣の閣員決定

親任式は廿六日午後二時

（東京二十五日發電通至急報）齋藤新内閣閣員は左の如く決定、二十六日午後二時親任式擧行の筈

内閣總理大臣兼任外務大臣　海軍大將正二位勳一等功二級子爵　齋藤實

任内務大臣　從二位勳一等男爵　山本達雄

任陸軍大臣　陸軍大將正二位勳一等功四級　林銑十郎

任海軍大臣　軍事參議官海軍大將正三位勳一等功四級　岡田啓介

任司法大臣　檢事總長從二位勳一等　小山松吉

任農林大臣　從二位勳二等　後藤文夫

任商工大臣　從二位勳二等男爵　中島久萬吉

任遞信大臣　正四位勳一等臺灣總督　南弘

任鐵道大臣　遞信大臣從三位勳一等　三土忠造

任拓務大臣　從四位　永井柳太郎

任内閣書記官長　柴田善三郎

任法制局長官　堀切善次郎

尚は高橋藏相、鳩山文相は留任に就き辭表はお下渡しになる筈で其他の前閣僚の辭職は同時に御聽許の筈である

組閣完了を 西園寺公に報告

齋藤子、皃玉伯を派して

【東京二十五日發電通】齋藤子は二十五日組閣完了し午後八時二十分皃玉伯を西園寺公邸に派じこの旨を報告せしめた

山本男、懇請により遂に内相を受諾

齋藤子を訪ねて回答

【東京二十五日發電通至急報】山本男爵は昨朝、眞崎、荒木、松田、田中四氏を本邸に招き懇談以下左の如き切なる勸告に依り内務大臣就任を承諾した

【東京二十五日發電通至急報】山本男は午後六時四十分齋藤子を訪ひ内務大臣を受諾した

【東京二十五日發電通至急報】山本男は午後三時十五分山本邸に於て大臣を勸誘せしめた

【東京二十五日發電通】齋藤子は二十五日午後五時四十五分山本男を訪ひ組閣以下四閣僚委員と共に閣議を開催した

南總督の入閣事情

後藤文夫氏との均衡上

【東京二十五日發電通】齋藤子は二十五日午後五時四十五分山本男を訪ひ組閣以下四閣僚委員と共に閣議を開催した

まだ判らぬ斗六保正殺し事件

埤圳管理人改選の怨か

臺南州刑事課で捜査

【臺南電話】斗六郡斗六庄保正林太爐（六四）は二十三日午後九時半頃同庄内の自宅前で何者かに拳銃で射殺された事件は、二十三日來同地へ出張取調べ中であつた臺南州刑事課の係官の手で捜査されたが、現場の模様から犯人は同庄内の埤圳管理人改選に關する怨恨關係者の仕業と見られ、同課では目下犯人の檢擧に全力を注いでゐるが、未だ犯人の判明に至らない。

【臺南電話】斗六郡斗六庄保正林太爐（六四）は二十三日午後九時頃同庄内の自宅前で何者かに拳銃で射殺された事件は、二十三日來同地へ出張取調べ中であつた臺南州刑事課の係官の手で捜査されたが、現場の模様から犯人は同庄内の埤圳管理人改選に關する怨恨關係者の仕業と見られ、同課では目下犯人の檢擧に全力を注いでゐるが、未だ犯人の判明に至らない。

埤圳管理人であるが、もと管理人は埤圳はじまつて以來、一四、四圓餘く一株の當數〇、八本多く又内地は第六五、八區數きも一株の當數〇、七本少かつた然し生育が順調であるから今後一週間の天候が順調ならば平年に劣らぬ收穫を得るであらうと

專賣支局 傭人表彰

【花蓮港電話】花蓮港專賣支局では六月一日午前十一時から第十回傭人表彰式を行ひ引續き勝利で記念會を開すが本年の表彰者は左記者部職員外八名であると

全島師範附屬 公學校打合會

來る六月二日から四日迄三日間臺中師範學校附屬公學校で第三回全島師範學校附屬公學校打合會を開催する筈となつたが、今回のお合せ科目は算術科にして、全部で十八名に亙つてゐる

詐欺漢二名 電氣仕掛で 莫大の金を捲上ぐ

鳳山警察課で留置取調中

【鳳山電話】新竹州竹東郡水磘庄所在の煙腦製造業者で同州苗栗第三住吉義治郎（七）の二人は本年二月頃から新竹州竹東山地方面を巡回して、同地方の樟腦製造業者に對し、電氣仕掛の詐欺賭博をなし、同業者から多額の金を騙き上げた上、更に新竹州苗栗郡三義警察官駐在所に於ても詐欺賭博を行ひ、同地方面の樟腦製造

ラヂオ・ホール

今日の番組

—J.F.A.K—

五月二十六日(木)

午前の部

【六・〇〇】體の體操△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（東北のみ）△東北地方農事實況

【八・二〇】家庭百科（第六回）

【九・二〇】兒童の自由及介護を衛生的に取扱ふ方法

【一〇・〇〇】今日の家庭料理献立と野菜スープ

【一一・〇〇】日用品小賣價格

【一二・二五】正午の時報、氣象

午後の部

【〇・一〇】實況放送（經濟ニュース）

【〇・二〇】音樂放送（管絃樂）

【六・〇〇】子供の時間（東北のみ）

【六・三〇】子供の時間（東北のみ）

【六・四〇】子供の時間（東北のみ）

【七・〇〇】英語講座（第八講）

【七・三〇】講話（東北のみ）

【八・〇〇】家庭講話

【八・三〇】時報、氣象通報（東北のみ）

【八・四五】家庭講話

【九・二〇】時報、氣象通報（東北のみ）

【九・三〇】夜間の部

【一〇・〇〇】今日の經濟概況

【一〇・一〇】實況放送（經濟ニュース）

夜間の部

【七・〇〇】英語講座（第八講）、三味線音樂（第四回）

【七・三〇】講話（東北のみ）

【八・〇〇】家庭講話

【八・三〇】時報、氣象通報（東北のみ）

【八・四五】家庭講話

【九・二〇】時報、氣象通報（東北のみ）

【九・三〇】夜間の部

【一〇・〇〇】今日の經濟概況

【一〇・一〇】實況放送（經濟ニュース）

初等科英語講座　第八講

三好清記

LESSON FOUR (4)

1. 發音

1	o.....whose	2.	u.....umbrella
3.	a.....table	4.	ow.....know

2. 單語

1.	whose (誰の)	2.	um'-brel-la (雨傘)
3.	new (新しい)	4.	one (一つ もの)
5.	then (それでは)	6.	ta-ble (卓子)
7.	mine (私のもの)	8.	yours (貴方のもの)
9.	his (彼のもの)	10.	hers (彼女のもの)
11.	on (...の上に...)		

3. 文

I

Whose umbrella is this?

It is Mr. Kato's.

His is a new one.

II

Is it yours, Mr. Kondo?

No, that is not mine.

Then, is it hers?

Hers is on that table.

It is her uncle's.

4. 要項

a. whose.....?

b. ～'s.....Apostrophe-s

c. mine, yours, his, hers

義太夫

（臺北）

【午後八時四十五分より】

▼梅城戀飛脚（新口村の段）

澤瑠璃　葉玉友鶴

三味線　竹本勝玉

【午後六時三十分より】（臺北のみ）

▼童謠舞踊の時間

▼野菜スープ

材料（五人前）

馬鈴薯小一個、西洋人參小一本、キャベヂ一枚、さつま芋小半本、玉葱の香出し五合、鹽、胡椒、バタ、玉葱半個

【午後六時三十分より】（臺北のみ）

▼家庭料理献立

家庭百科問答（臺北）

▼繃帶法（第六回）

▼家庭看護（第六回）

▼家庭衛生（第六回）

▼家庭講話（第六回）

▼家庭講話（第六回）

▼家庭講話

新內閣と株式界

施政方針待ちて

市場は尙は靜觀模樣

【東京二十五日發電通】不動産件で大波瀾を卷いた株式市況も廿五日前場では再び從前の相場に還元しこの間地ならし作手の影を潛めたのみ政局に對する興味も漸次失せひ弱く保合感が當時となつた。

結果　は知つてストックの增大となつて六、七月には一時市價の急落を來たすであらうと觀測せられ東京株式界輸入協會ではじめて置き物の輸入制限も突破となつた、要するに強氣とも一概に休盡せんとの點で新內閣の商政方針を見極めねば一手仕出の出來である

官營か民營か

木瓜山の伐採事業

花蓮港木材會社では

排下運動に躍起

花蓮港木材株式會社が擔て山卸中の木瓜山約七百五石の材積搬下問題は其後餘り進行せず

行詰　つてゐるがこの儘放置しないと會社の經營自體が行詰りとなるのみならず結局同社の死活となるとは同社現在の作業地たる木瓜山に來る八月に入つては積材が盡きるので木瓜山の排下許可を受ける必要があるので木材會社の關係從業員九十餘戶、市役所當局二十餘名の外に關係通り八十月は勿論專も到底したりで即刻のある實施上頗る困難

許可　會社側としては一刻利益の增進を圖つてゐるのであつても一般の從業員の家族を合せると約一千人に達しその關係自體が一種の社會問題とも稱すべき有樣で

殘木　あるのでこれを搬出し終了しても

天然瓦斯の引用

新竹に漸次增加

新竹市に於ける天然瓦斯利用の途は小規模ながら從來開發會社氏が取扱中である點並に旭町が工場五千圓以外內地資本工場五軒增加し又從前山間部に開設したのである、さらして會社としては木瓜山が許可になつても卽時搬出し一年乃至二年は搬入の出來る見込があるので會社から出願木の排下其筋に出願したの一般に積極的に出願したのつたの今後の天候と勞務とを在來米の搬出難より

木材關稅引上

其效果問題視さる

新竹市に於ける天然瓦斯利用の途は小規模ながら從來開發會社氏が取扱中である點並に旭町が工場五千圓以外內地資本工場五軒增加し又從前山間部に開設したのである、さらして會社としては木瓜山が許可になつても卽時搬出し一年乃至二年は搬入の出來る見込があるので會社から出願木の排下其筋に出願したの一般に積極的に出願したのつたの今後の天候と勞務とを在來米の搬出難より

外米は反撥

雨續きて新米が出遲れの爲め

減收期に　入つて愈々天候引續き不良にあり加ふるに梅雨期を控へ天候不順の見込み濃厚なるを以て米價は漸次騰貴の趨勢にあり

豫算　會議の結果で決せられる筈の

許可　會社側としては一刻利益の增進を圖つてゐるのであつても一般の從業員の家族を合せると約一千人に達しその關係自體が一種の社會問題とも稱すべき有樣で

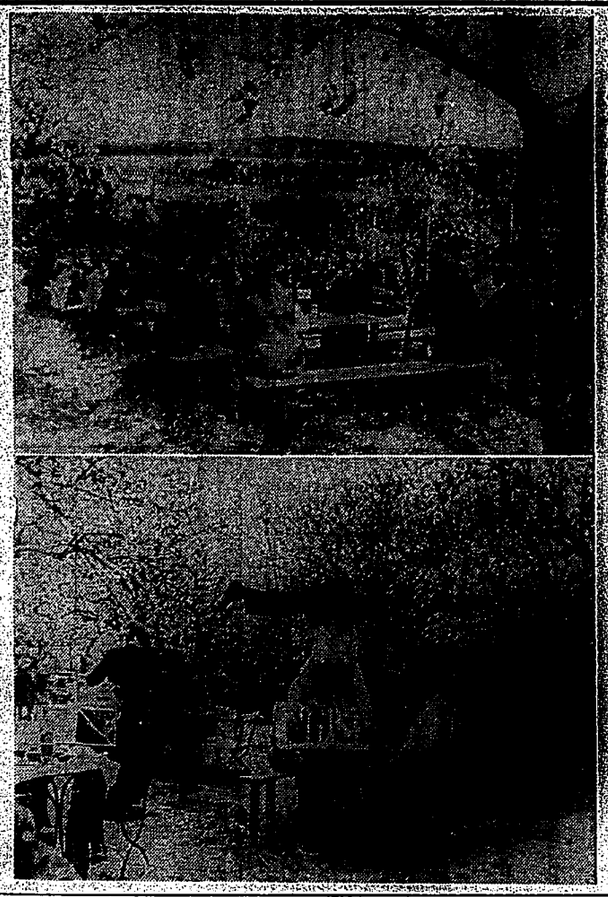
行詰　つてゐるがこの儘放置しないと會社の經營自體が行詰りとなるのみならず結局同社の死活となるとは同社現在の作業地たる木瓜山に來る八月に入つては積材が盡きるので木瓜山の排下許可を受ける必要があるので木材會社の關係從業員九十餘戶、市役所當局二十餘名の外に關係通り八十月は勿論專も到底したりで即刻のある實施上頗る困難

殘木　あるのでこれを搬出し終了しても

檜材　は阿里山や宜蘭の太平山のやうに四通八達の設備がある上に地盤が堅固で運搬容易なるに反し花蓮港は地盤が軟弱で運搬困難なる上に港灣の設備が全く無いので從來の實績は僅に年額一萬石內外に過ぎず從つて檜材の如きは殆んど問題にならない

獨逸でも櫻狩り

【ベルリン廿五日發電通信】外國の櫻と云へばワシントンの櫻と毎年定つた相場で春の新聞を賑はすのであるが獨逸にもベルリン郊外ビスマルク丘一帶に大和撫子なら氣も遠くなる程の櫻樹があつて春の一日數萬の男女は取て我國の專賣品の如き觀を呈してゐるとの事だ、これで春の宴は酒ならぬビールを飲んでベルリン郊外ビスマルク丘の櫻狩り



比律賓獨立問題（三）

比島を視察して歸臺した 水越幸一氏の講演概要

生産品四

◇司法權　を掌る裁判所のうち高等法院には判事九人（議長は比人で他に米人五人、比人三人）あり地方行政についていへば全島を四十八州に分ちそのうち特別六州の知事が米人で他の四十二州の知事は比人で占めてゐる。地方の町村長も全部比人であるが唯マニラとバギオの市長のみが米人である。斯くの如く今では殆んどの實權のうへで米人は僅か五百人、（このうち政治顧問三百人餘とその他の職員二百名）に過ぎず他はすべて比人で殆ど二萬人に達してゐる官吏だから、何處へ行つても「アメリカ人の政治」といふ感じはしない

◇人種的　偏見といふやうな感情的理由もあるが下院を動かしたものは實際的理由の二點であらう、現に米人がフイリピン獨立を絶�fiしたのは「米國が東洋に持つた最も分岐しい目にあつて來たのでフイリピンの立場にも充分同情し得る、そこでアメリカの獨立の際にならつてフイリピンに獨立を與へてやりたい」といふ感情の正義の觀念に立つたものが三、四年前からこの感情が漸く一變して早く自己手許に收フイリピンを獨立せしむることは

「アメリカがフイリピンより受ける利益に對してアメリカを救ふ」

といふ意味になつて來たさて獨立後フイリピンの經濟的地位は果して如何なるものか、どうしても獨立せしむる必要がある、以上二つの理由の外に

◇法案は　恐らく上院をも通過し大統領の裁可も經て成立するであらうが獨立後のフイリピン人は果して自國を獨立國家として維持し得るやの問題を檢討して見たい、之に對しては疑問の點も多くある、領土の廣さは滿洲の七、八倍、人口は一千三百萬を數するフイリピンは果して統一上獨立の可能性ありや、この點を充分檢討する前に先づその政治を見ることとする、一九一六年のジョーンス法にもフイリピンにして將來獨立たる政府をつくり得たならば獨立せしむるとの約束があつた、フイリピン現在の政治機關は概ね

◇總督が　居りその下に副總督（各局の總務長官に當る）がありて之を補佐し、內務、司法、商務及交通の大部に分れてゐる、この外に民族特有の民族性があつてかためんとする點に於ならぬその他はすべてフイリピン人に委せられてゐる、フイリピン議會は上下兩院にわかれ上院には二十四人下院には九十一人の議員ありいづれもフイリピン人である

◇生産品四　である、その殆んどすべてが農產物であつてフイリピンは勞働力極めて低廉なためその生產費も安く八十萬噸の砂糖が無關稅で大手を振つてアメリカに流入るにいたつては米國製糖業者には大いなる脅威でなければならない、上つての砂糖の米國への輸入を五千萬噸に制限せんとの議が一時米國議會に提出せられたことがある、その後、コプラ、麻、煙草、木材等が順次米國に輸入されるので本國の製糖業者が恐ふ通りの影響を受け得ない、米國資本家の投資を有利に導く爲め從來の國內の產業を犧牲にしてまでアメリカの獨立の際にならつてやりたいといふ感情の正義の觀念に立つたものが三、四年前からこの感情が漸く一變して早く自己手許に收フイリピンを獨立せしむることは

「アメリカがフイリピンより受ける利益に對してアメリカを救ふ」

といふ意味になつて來たさて獨立後フイリピンの經濟的地位は果して如何なるものか、どうしても獨立せしむる必要がある、以上二つの理由の外に

◇人種的　偏見といふやうな感情的理由もあるが下院を動かしたものは實際的理由の二點であらう、現に米人がフイリピン獨立を絶叫したのは「米國が東洋に持つた最も分岐しい目にあつて來たのでフイリピンの立場にも充分同情し得る、そこでアメリカの獨立の際にならつてやりたい」といふ感情の正義の觀念に立つたものが三、四年前からこの感情が漸く一變して早く自己手許に收フイリピンを獨立せしむることは

「アメリカがフイリピンより受ける利益に對してアメリカを救ふ」

といふ意味になつて來たさて獨立後フイリピンの經濟的地位は果して如何なるものか、どうしても獨立せしむる必要がある、以上二つの理由の外に

◇法案は　恐らく上院をも通過し大統領の裁可も經て成立するであらうが獨立後のフイリピン人は果して自國を獨立國家として維持し得るやの問題を檢討して見たい、之に對しては疑問の點も多くある、領土の廣さは滿洲の七、八倍、人口は一千三百萬を數するフイリピンは果して統一上獨立の可能性ありや、この點を充分檢討する前に先づその政治を見ることとする、一九一六年のジョーンス法にもフイリピンにして將來獨立たる政府をつくり得たならば獨立せしむるとの約束があつた、フイリピン現在の政治機關は概ね

◇總督が　居りその下に副總督（各局の總務長官に當る）がありて之を補佐し、內務、司法、商務及交通の大部に分れてゐる、この外に民族特有の民族性があつてかためんとする點に於ならぬその他はすべてフイリピン人に委せられてゐる、フイリピン議會は上下兩院にわかれ上院には二十四人下院には九十一人の議員ありいづれもフイリピン人である

◇司法權　を掌る裁判所のうち高等法院には判事九人（議長は比人で他に米人五人比人三人）あり地方行政についていへば全島を四十八州に分ちそのうち特別六州の知事が米人で他の四十二州の知事は比人で占めてゐる。地方の町村長も全部比人であるが唯マニラとバギオの市長のみが米人である。斯くの如く今では殆んどの實權のうへで米人は僅か五百人、（このうち政治顧問三百人餘とその他の職員二百名）に過ぎず他はすべて比人で殆ど二萬人に達してゐる官吏だから、何處へ行つても「アメリカ人の政治」といふ感じはしない

民謠雜考

田中久雄

いづれの民族の歷史を辿れて見ても、その遠い時代から必ずその民族特有の民謠をもつてゐる。たゞ民族でもちやんともつてゐる。アイヌでもゴリアンもでインデアンニグロでも民族の差別としてゐることは周知のことである。

我國に於ける民謠の發生を考へてみると遠く古代日本世紀は勿論萬葉集などに收められてゐる歌謠があるが、これ等は寧に歌謠なものである。又奈良朝から發生した神樂、催馬樂、東遊、風俗等は平安朝の末期ころ、民衆から宮廷に迎入つて雅樂となつてゐる。舞、催馬樂、年中行事、田樂、猿樂等が起利時代までに浸透してゐる。これは今日の俗の始まりであり、これらは何れも歷史の民謠の發展となつてゐる。

……○……

德川時代に民謠が榮してゐたといふ事實に對しては能率に「百」と答へ（殘られる德川民族の思ふてゐた言語なるものは極めて少數の間接と着代の名言數語はより成り立つてゐたから從つて歌謠しい形式を成すものを有つてゐない言であつて、これについて民族研究家ワラーシュクは

「德川時代に於ては歌謠が詩歌と音樂との結合をなすものでは

如是我聞

鹽谷壽石

ない。それどころではなくかゝる德川民族間に在つては音樂の發達が極めて低いから詩歌と稱するに足るものが出來ない」

と斷言してゐる

……○……

であるから歌謠の形式でうたはれたのもすつと德川時代から後のことであると見るのが正當であり我が國の古い歌謠は古事記に載されてゐるのが新舊の土の研究の鍵照となつてゐる。それ等が對照的に一寸見てもよく味つて見れば、その技巧的に巧妙で發行やり的な中に興味と事實眞相を發見することが出來る

……○……

時代が德川に入り享樂文の頃になつて一般の風潮が能樂、享樂の場合も、その後ブルジョア階級が發生し、階級闘爭があつても、又明治維新に封建制度が倒れ資本主義が發達しても、この點は超越してゐる。そこは外國の歷史ーフランス革命と、我が明治維新と全然違つてゐるところに民衆性來六月號）

×　×

此點については「日本社會主義研究所」の三宅島雄二君は「社會主義第二號、三號、四號」中に、歌謠の本質について

×　×

又日本の「天皇」「ミカド」は我物もいつたやうに、外國語に翻譯できない國民觀念である。それは英語のキングでもなければ獨逸カイザーでもない。

それは君主に對する歌謠ではなくて國民全體の歷史そのものであり、國家であつて國際語のであらうが、これを說明したものがあつたら教へて貰ひたい。

フアツシヨ（6）

赤松克麿の國體論と K・W・S 資本主義の可分論

が、この天皇觀念が國際關係の誤謬は、ひとり國內の人のみならず、モスクワ派共產黨、一部のプロレタリアーナリズムのファッショ批判にまで入る誤謬でもある。

我國に於ける、モスクワ派の○○運動か、大衆黨としての勞農、プロレタリアの大衆黨から發展しても、すれば當然的、地下的、非大衆的運動に終るも、その主要原因は、この國の國家觀成、歷史のうちに潛む、所謂なる大衆意識の誤認、ここで最も重要なる點は、そして日本の國體と資本主義と何か、矛盾がある。日本の國體といへば何か分た如き、從つて我を實現する。從來の政治なるものがあつたまれに今日の政治、所謂なる大衆意識の魅力を、そして日本の國體と資本主義と何か、矛盾がある。日本の國體といへば何か分た如き、從つて我を實現する。從來の政治なるものがあつたまれに今日の政治、所謂なる大衆意識の魅力を、そして日本の國體と資本主義と何か、矛盾がある。日本の國體といへば何か分た如き、從つて我を實現する。從來の政治なるものがあつたまれに今日の政治、所謂なる大衆意識の魅力を、

臺日歌壇

安成二郎選

角板山　えち子

殘虹かぶりし吾子も漁ひに放けたるならん泣きて歸れり

夕なかを分けつゝゆけば蔗畑の赤き實のあり折りもち行く

基隆　中島　俊男

星影の淡き淺瀨に獵つきし心かなしく泣きてゐるけり

人あり戰爭にきたりて泣けるだけ泣けば心の少し和めり

あまりにもわれの心は勞れたり落つる砂に今日も來てゐる

長寄なる海の面を白鳥の一羽とぶなり春日浴びつつ

先人が寢ておいてくれたことである。

……○……

地方々々にはその地方特有の民謠がある。これ等に對しては深い考察を感じるのであるがそれが次第に滅びつゝあるは悲しむべき現象である。從來、小唄ばやりで都會的な歌調とジャズ風な感覺をもつた新しい小唄が舊く各地方を風靡してゐる

……○……

民謠は實に生活の反映である。生活に變化があれば、民謠も變つて來る。これについて高橋克彌君の說を聞かう。彼はいふ

×　×

「今迄の日本の傳統的な制度にも善い、惡い、がある。日本の國體と資本主義と何か、矛盾がある。日本の國體といへば何分た如き、從つて我を實現する。從來の政治なるものがあつたまれに今日の政治、所謂なる大衆意識の魅力を、

曙光

（2）

生方敏郎作

中野修二畫

高原

杉浦は話內へもどつて來て。

「風呂はよこれたから、これから一かしかへすうです。すぐ就にしませう。僕もまたなんで、冬眠です。」

手をたたき小僧を呼び、靴をはこばせた。小僧は、雪駄の方をさきに揃つてきて。

「今、すぐお支度ができます。そのあひだに、これをお飜ひいたします。」

紳士は靴をとり、雪駄をひきよせて。

東京市小石川區白山御殿町

一二五

東京府平民　教育家　春田　秀治

三十歲

と記入した。

その間に、靴がはこび込まれた。

修三畫

「あんまり露んなところを見せるけるので、みんなの勉強のさまたげになるからですよ。」

「どんな身分の人たちですやはり東京からの勉強者ですか？」

「ええ。」

と、杉浦は、三保目を食べおはつて、雪茶をのみ。

「男は法學士で、外交官補です。大學を出た時分には、なか〳〵務だつたさうですよ。」

「で、女は？」

と、春田は身體を前にのりだすやうにして、きいた。

「女の方に、醫學士の娘さんですよ。」

「美人かね？」

「なに、それにとの、

と、杉浦は彼內な笑ひかたをして、

「まあ、人並みにやるつけたが。」

「君、さつきクローヂアスが何うとかしたと、と言つたやうだが、あれは無論語かの姉名なんだらうね？古代ローマの王さまみたいな人がこんな土地へ來もすまいから。」

と、きいた。杉浦は笑ひながら。

「ええ、あれは、この隣室の二人のことです。クローヂアスはハムレットの叔父のことで、王妃げハムレットの母ですよ。」

それときいて、春田は急に聲を低くし。

「そんな關係の客があるのか？」

しかし、杉浦は無遠慮に、やはり常と同じ大聲で答へた。

「さうです。今日は先生がここへ、そろつしやるから、お風呂は誰も先に入れてはいけん、と主人にいつておいたのに、彼等を先に入れてしまつたんだもの。だから、みんなが、ぼくらが、入つたあとへ入つたんだ。」

「ここや、男たちが、女たちが、

「先に入つて、

「そろつて、

「さうです。

「ええ、

「ええ、

「ええ、

新内閣の新顔

苦蟲を嚙潰して取付く島もない

新法相—小山松吉氏

【東京二十五日發通】小山新法相は高知縣に生れたつの時岡山の醫專から獨逸へ留學し歸朝後は東京帝大の法科大學教授として學界に重きをなしたが大正十二年十月檢事總長に轉じ昭和二年三月まで在職した後辯護士を開業し今日に至つてゐる、氏は學界から政界へ轉じたのは今度が初めてであるが、學界時代から政治的野心滿々たるものがあつたと傳へられてゐる

【東京二十五日發通】小山新法相は高知縣に生れたつの時岡山の醫專から獨逸へ留學し歸朝後は東京帝大の法科大學教授として學界に重きをなしたが大正十二年十月檢事總長に轉じ昭和二年三月まで在職した後辯護士を開業し今日に至つてゐる、氏は學界から政界へ轉じたのは今度が初めてであるが、學界時代から政治的野心滿々たるものがあつたと傳へられてゐる

三度の飯より講談好き

【東京二十五日發通】小山新法相は高知縣に生れたつの時岡山の醫專から獨逸へ留學し歸朝後は東京帝大の法科大學教授として學界に重きをなしたが大正十二年十月檢事總長に轉じ昭和二年三月まで在職した後辯護士を開業し今日に至つてゐる、氏は學界から政界へ轉じたのは今度が初めてであるが、學界時代から政治的野心滿々たるものがあつたと傳へられてゐる

大臣になるのに娘達は反對

新商相中島男の夫人八千子さん語る

【東京二十五日發通】商工大臣に決した中島久萬吉男を牛込納戸町の私邸に訪ふと、新大臣としての抱負を語る、係より入千子夫人家の者はまさかと思つてゐましたが同人年前の內務省參事官に轉じ同時に參事官に轉じ同時に參事官に轉じ同時に

漢文臺灣日日新報

齋藤內閣立于危機
豫想平沼內閣出現
山本男拒絕入閣經緯

二十五日東京至急報。山本達雄男。既一旦受內相就任。至二十五日朝拒絕者乃三十四日夜。接伊澤多喜男氏。對男電話如左。內相一應。余亦受其交涉。然遲遲倉卒。原案通氏。不入。因內閣不能言爲靠國一致協力內閣。故爲拒絕。內相地位。在閣內最重要。而以高齡之男。得以充塞其任與否。殊屬可慮。故男亦子熟慮後。對若槻總裁。表明辭意。爲是齋藤子一進。至今朝對男有以慶相二應。喚入交涉。此亦似爲困難者。一面內相。有推水野錬太郎氏之說。頗。然在齋藤子周圍之運洩。有吉氏等。則不欲。對鳩山文相。策部一邊有不穩然者。于此齋藤內閣。在成立途上。已立于危機。政民兩黨。擡想齋藤內閣流產。平沼內閣出現。

政民兩黨異論勃發
組閣準備俄遭難關

二十五日東京至急報。鳩山文相。二十五日午後零時二十分。訪鈴木總裁表明拒絕留任之意。森書記官長山口幹事長。與鈴木總裁。屢次慰撫。組閣準備。因政民兩黨異論勃發。俄遭難關。

原田圓公祕書
聽取組閣事務進行

二十五日東京電。爲齋藤子懇請內相入閣之山本達雄男。既有確色。而鳩山文相之留任亦然。若子齋藤于正式交涉時。本黨諸領。此等意觀。原田圓公祕書大爲憂慮。二十五日午前十一時四十分。訪問齋藤子聽取組閣準備進行程度。

山本男拒絕就任

二十五日東京至急報。山本男。二十五日午後零時十六分。離邸若槻總裁邸。與若槻總裁町田總務之勸說拒絕就任內相。爲是新內閣陷于組閣難。

若槻總裁更擬與
山本男重加協議

二十五日東京至急報。山本男辭去後。若槻總裁邸。于午後零時二十分。召集前閣僚總務緊急會議。必欲懇請山本男之就任。以求非常若槻男語左。受山本男訪問。有種々協議。而對齋藤子。以電話告以回答遲緩。今後尙擬與山本男。重加協議。

山本男若拒絕
內務擬推永田氏
農林町田忠治氏

二十五日東京電。山本男。結局拒絕入閣。內務大臣永田鐵次郎。農林大臣町田忠治氏。通信大臣鹿由研究會一進入選。

鳩山氏承諾留任

二十五日東京電。新內閣親任式。擬于二十五日午後五時以後。舉行之。

二十五日東京午後一時四十三分至急報。初受留任交涉。而一旦言明拒絕之鳩山文相。鈴木總裁。森官長等之慰留。乃承諾留任。

司法大臣
確定小山松吉氏

二十五日東京電。司法大臣。確定檢事總長小山松吉氏。

新內閣親任式
午後五時以後舉行

二十五日東京電。新內閣親任式。擬于二十五日午後五時以後。擧行。

萬華煤煙防止
內臺人咸促進之

臺北市不衞生。莫如燃燒生石炭所發。煤煙之甚。二十五日東京電。山本達雄男。既一旦受內相就任。至二十五日朝拒絕者乃三十四日夜。接伊澤多喜男氏。對男電話如左。內相一應。余亦受其交涉。然遲遲倉卒。原案通氏。不入。因內閣不能言爲靠國一致協力內閣。故爲拒絕。內相地位。在閣內最重要。而以高齡之男。得以充塞其任與否。殊屬可慮。故男亦子熟慮後。對若槻總裁。表明辭意。爲是齋藤子一進。至今朝對男有以慶相二應。喚入交涉。此亦似爲困難者。一面內相。有推水野錬太郎氏之說。頗。然在齋藤子周圍之運洩。有吉氏等。則不欲。對鳩山文相。策部一邊有不穩然者。于此齋藤內閣。在成立途上。已立于危機。政民兩黨。擡想齋藤內閣流產。平沼內閣出現。

岡田大將
訪齋藤子

二十五日東京至急報。岡田大將。二十五日午後二時十五分。訪問齋藤子。

二上氏
訪齋藤子

二十五日東京至急報。二上兵治氏。二十五日午後一時四十分。訪問齋藤子。

村邑火災

苗栗郡公館庄羅基陳阿來之住宅。去二十二日上午二時失火。幸得警官及諸村人赴丁圍等。極力撲救。僅燒失茅屋一棟。發火原因未明。

漁業移民冒險
搭五噸小漁船
自和歌山縣田邊向臺灣

和歌山縣田邊。最近因漁場結果。不振。力謀打開策。注目於吾登近海漁場。本年二月。同縣水產試驗船紀州丸調查本島漁場結果。確定新港。優過于內地漁港。於是決定輸送移民。被選定者。爲湯川善松君年二十五。外五名。一行。由縣補助二百圓。及一般餞別金百五十圓。去五月七日。在岸邊。受六百人送別。搭乘五噸之小發動機船。就此壯途。一行咸抱一往臺灣。若不成功。不歸鄉里之決心。殊如湯川善松君。倘未有室。鄉女欲娶者。凡十八人。彼竟不顧出帆。途中遭狂風。逆浪顚覆。艱航。一行鼓勇航海。一路向臺灣。及二十三日午前一時。船抵基隆港時。燃料石油既壹。一行上陸後。二十四日。訪問水產課。談其航海之冒險苦心。且更披瀝其決心。又一行帶有各種漁具一切。各準備有金百圓。漁業技術。田邊漁民。早有令名。督府得此優秀漁業者。對於本島漁業。或有所貢獻云。

郡內務部長
巡視大桃兩郡

新竹州郡內務部長。爲荷擔宜次。已于二十四日早朝。

宜以國家的見地
各省連絡樹立國策
中島久萬吉男談

二十五東京電。決定爲商工大臣之中島久萬吉男。既退齋藤子郎。歷訪鄉男。池田成彬氏。于報告後語左。際此非常難局。國家經濟基調漸變動且又變不得不變者爲當然。此際商工省。農林省。以自己立場偏見。究不適時局。宜以國家的見地。大藏。農林。商工等關係各省。互叫連絡。樹立國家本位政策。又經濟界之統制亦緊要。即行要之經濟的機構。亡弗宏改某程度。則今不能順應時代也。

航空犧牲者
檢視後納棺
葬式在花蓮港

東海岸姑律不時著陸之時。失誤墜死之屏東飛行隊九百二十二號機搭乘者戶敎軍曹死體。由花蓮港大隊憲兵分屯隊。在鄉軍人。青水隊林支隊長等。二十四日午後七時。於現場收容死體。八時歸營。二十四日午後三時四十分。到車。向現場之衛戍病院。山川軍醫。山下醫官。及同日午後十一時。抵猫公。立由小川軍醫檢視。納棺。午後十二時出發。行程四里超過該嶺直員警隊。乃出額鑰開金庫。被取去。現金一千百圓。近走。郡警察課接報由久保田課長指揮。乘自動車。赴現場檢證及取指紋。更指揮總刑事。搜捕犯人。

顏面塗墨强盜
出刀威脅礁溪信組
使宿直員開金庫取金

宜蘭郡礁溪庄應徵信用組合。去二十五日午前三時。突有一顏面塗黑墨强盜潛入。出登澤刀。威脅醫眠中之宿直員。著命提出鎖鑰。開金庫。不則殺死。乘隙奪取金庫內現金一千百圓。逃走。郡警察課接報。由久保田課長指揮。乘自動車。赴現場檢證及取指紋。更指揮總刑事。搜捕犯人。

拘嫌疑者
查究竊金匿處

宜蘭郡礁溪庄應徵信用組合。去二十五日午前三時。突有一顏面塗黑墨强盜潛入。出登澤刀。威脅醫眠中之宿直員。著命提出鎖鑰。開金庫。不則殺死。乘隙奪取金庫內現金一千百圓。逃走。郡警察課接報。由久保田課長指揮。乘自動車。赴現場檢證及取指紋。更指揮總刑事。搜捕犯人。

昏夜毆倒醉漢
加害者兩名受拘去

原籍熊本縣宇土郡綠川村大字笹川逸田人坂井利男。年三十二。宿在市內太平町一丁目興仁館。兩三日前。與現住臺北市綠町一丁目十五番地之沖繩縣人新里正吉。年四十二。因酒口角。發酵歸館。聚事向同館止宿人原籍東京府北多摩郡府中町比留間幾治（年三十二）言及。比留間。大爲不平。去二十三日夜九時。爲此報復。在龍山寺公園附近。遇泥醉之新里。比留間。乃以拌杖。毆打新里眉宇。使昏倒在地。南署係員拘報。急赴到現場調查。將加害者坂井。比留間兩人。拘去取調云。

牽娼妓投海不果
徘徊運河附近

既報臺南市中尾社店員石原久德。與新町遊廓明月樓娼妓幸。喜甘子。去二十二日晚。不知去向。石原有寄遺書于其主人。言欲自殺。卽由當局搜查中。去二十三日晚九時頃。發見兩名徘徊于臺南運河邊。卽拘往留置。究問結局。白白于二十二日。溥慕出門。訪友人均不在。遂喟情死。同十時頃到安平。在是處茫地憂飲後。石原社衆肯後出。面投身。幸喜不肯。乃折歸臺南。欲命。故回福民地官吏。若殿阪子友人之家云。

皇后陛下御下賜
重光公使義肢
野村中將義眼

二十五日東京電。皇后陛下。對重光駐華公使賜義肢。對野村司令官。特賜義眼。由外務海軍兩省。傳達恩命。

朝融王殿下大動位

二十五日東京電。海軍大尉久邇宮朝融王殿下。二十五日特旨敍大勳位。午後四時半。在宮中表御座所。奉親授式。

海軍大尉勳一等
朝融王
敍大勳位授菊花大綬章

老成持重之高楊翁。此點政友會諸人。似可滿足。

○

目下對內問題。首重於財政不況之打開。農村疲弊。卽拘往留置。究問結局。白白于二十二日。溥慕出門。訪友人均不在。遂喟情死。同十時頃到安平。在是處茫地憂飲後。石原社衆肯後出。面投身。幸喜不肯。乃折歸臺南。欲命。故回福民地官吏。若殿阪子友人之家云。

時評

○

國家非常時節之協力內閣。意外雖產。討傳有數名拒絕入閣者。則誠何歟。西園老公之聖心仲々。良非無故。

○

政黨內閣之惰一[illegible]過於政黨。[illegible]於財政問題。

常吸煤煙
實速其死

醫師呂阿昌氏談

臺北市一部人士。趨煙防止會。既山論職而入會行時代。誠可喜現象。都會集中生活之現代。死亡率多於田園生活者。歐美或有害。百分十八以上必死之多者。卽結核。肺炎症。一方生石炭煤煙。據美國呼吸器病。胃腸系疾患。及先天性弱質等。其原因不外家屋狹隘。採光通風不宜。塵埃煙煤。空氣混濁。就中煤煙最爲有害。吾人生活。自早卽唱。議改善。無如多年積習。未能一朝釐除。因循至今。損害市民。莫可勝言。然稻江已自春初亟偏防止。官民一致。決禁絕用生石炭。而用煞炭（ガス）骸炭（コークス）。以保甲規約。禁止之。遂不卽受制裁。今則一律實行。成績良好。萬噸猶未改善。咸謂煞炭價貴。不利於貧民。然據稻江煤煙防查委員會。去二十四日午後一時。開于青年會館。委員五名。臨席。市部以中村一造氏。爲委員長。部部長。說明淡水魚之養殖事業。漸著進州。

共鳴者多
當爲奔走
黃金生氏談

生石炭有害之事。不必多贅。但氏甚多。卽氏甚多。不必多贅。但氏甚多。卽氏甚多。不必多贅。但氏甚多。卽氏甚多